

### (3) 施設類型別の基本的な方針

#### ①行政系施設

行政系施設は、「庁舎等」である「市役所」1施設、「支所・出張所等」6施設、「消防施設」である「消防署・出張所」7施設、「消防団器具置場」32施設、「防災施設」である「防災倉庫等」2施設の計48施設があります。

#### ア 施設類型別配置状況

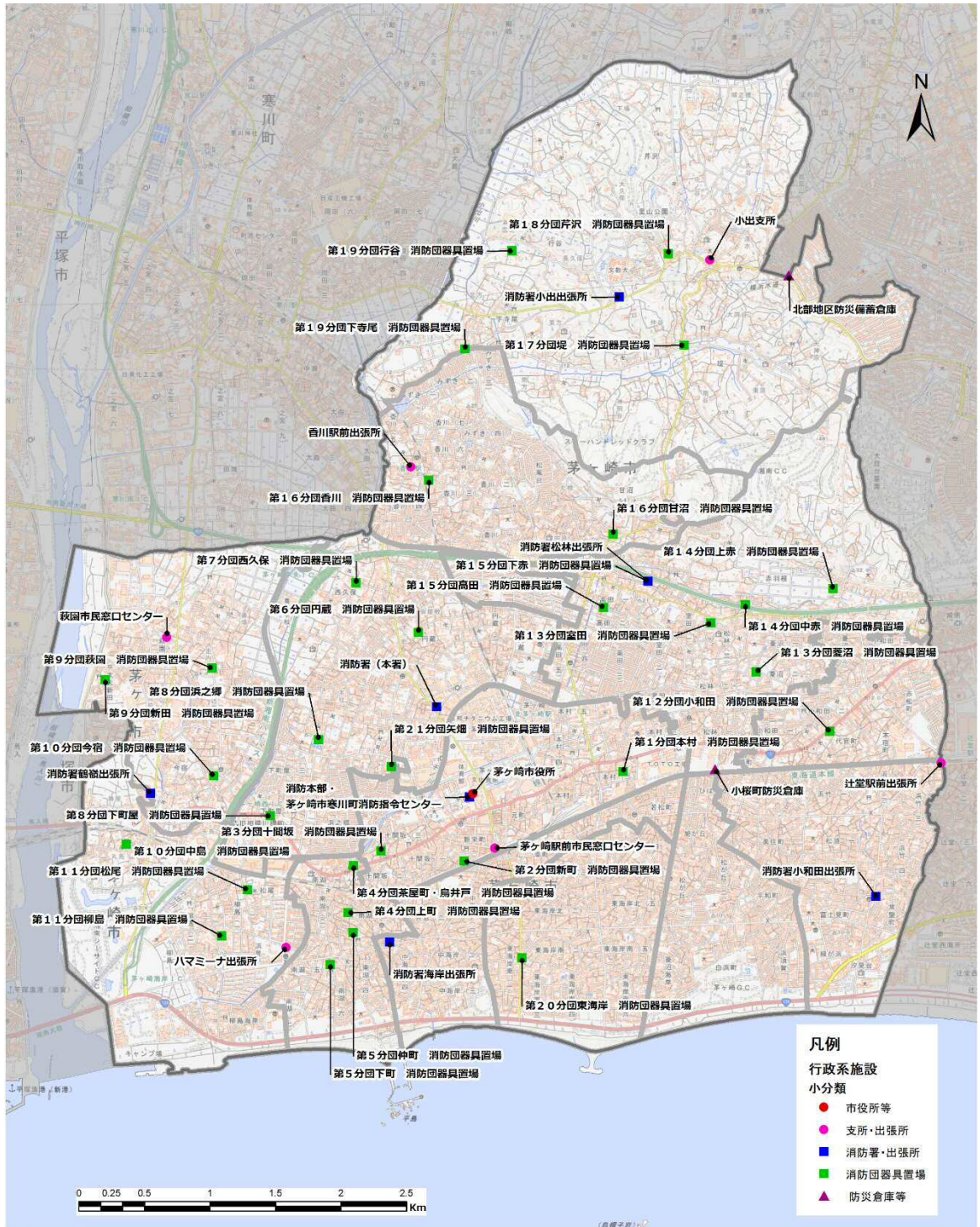


図 6-4 行政系施設の施設配置状況

## イ 施設基本情報

行政系施設の基本情報を以下に示します。

表 6-5 行政系施設の対象施設一覧

施設名称	利用圏域	地区区分	所有(建物)	管理方法	延床面積(建物)	建築構造	建築年度
茅ヶ崎市役所	市域施設	茅ヶ崎	市有	直営	27,834	鉄骨鉄筋コンクリート造	H27
小出支所	市域施設	小出	市有	直営	459	鉄筋コンクリート造	S52
辻堂駅前出張所	市域施設	松浪	民間	直営	111	鉄筋コンクリート造	H25
香川駅前出張所	市域施設	湘北	民間	直営	105	木造	H27
ハマミーナ出張所	市域施設	湘南	民間	直営	124	鉄骨造	H27
茅ヶ崎駅前市民窓口センター	市域施設	茅ヶ崎	市有	直営	280	鉄筋コンクリート造	H3
萩園市民窓口センター	市域施設	鶴嶺西	市有	直営	190	鉄筋コンクリート造	H13
消防本部・茅ヶ崎市寒川町消防指令センター	市域施設	茅ヶ崎	市有	直営	470	鉄骨鉄筋コンクリート造	H27
消防署(本署)	その他施設	鶴嶺東	市有	直営	2,402	鉄筋コンクリート造	S43
消防署小和田出張所	その他施設	松浪	市有	直営	600	鉄筋コンクリート造	H28
消防署小出出張所	その他施設	小出	市有	直営	387	鉄骨造	S61
消防署鶴嶺出張所	その他施設	鶴嶺西	市有	直営	409	鉄筋コンクリート造	H2
消防署松林出張所	その他施設	松林	市有	直営	423	鉄筋コンクリート造	H4
消防署海岸出張所	その他施設	茅ヶ崎南	市有	直営	541	鉄筋コンクリート造	H12
第1分団 本村 消防団器具置場	その他施設	茅ヶ崎	市有	直営	49	鉄骨造	H5
第2分団 新町 消防団器具置場	その他施設	茅ヶ崎	市有	直営	77	鉄骨造	H21
第3分団 十間坂 消防団器具置場	その他施設	茅ヶ崎	市有	直営	49	鉄骨造	H4
第4分団 上町 消防団器具置場	その他施設	南湖	一部借用	直営	不明	鉄骨造	不明
第4分団 茶屋町・鳥井戸 消防団器具置場	その他施設	南湖	市有	直営	不明	鉄骨造	不明
第5分団 仲町 消防団器具置場	その他施設	南湖	市有	直営	59	鉄骨造	H9
第5分団 下町 消防団器具置場	その他施設	南湖	市有	直営	50	鉄骨造	S62
第6分団 円蔵 消防団器具置場	その他施設	鶴嶺東	市有	直営	50	鉄骨造	S61
第7分団 西久保 消防団器具置場	その他施設	鶴嶺東	市有	直営	60	鉄骨造	H27
第8分団 下町屋 消防団器具置場	その他施設	鶴嶺東	市有	直営	37	鉄骨造	H5
第8分団 浜之郷 消防団器具置場	その他施設	鶴嶺東	市有	直営	49	鉄骨造	H7
第9分団 萩園 消防団器具置場	その他施設	鶴嶺西	市有	直営	49	鉄骨造	H6
第9分団 新田 消防団器具置場	その他施設	鶴嶺西	市有	直営	59	鉄骨造	H10
第10分団 今宿 消防団器具置場	その他施設	鶴嶺西	市有	直営	50	鉄骨造	H2
第10分団 中島 消防団器具置場	その他施設	湘南	市有	直営	49	鉄骨造	H8
第11分団 柳島 消防団器具置場	その他施設	湘南	市有	直営	60	鉄骨造	H19
第11分団 松尾 消防団器具置場	その他施設	湘南	市有	直営	59	鉄骨造	H9
第12分団 小和田 消防団器具置場	その他施設	小和田	市有	直営	50	鉄骨造	H3
第13分団 菱沼 消防団器具置場	その他施設	松林	市有	直営	60	鉄骨造	H14
第13分団 室田 消防団器具置場	その他施設	松林	市有	直営	60	鉄骨造	H26
第14分団 上赤 消防団器具置場	その他施設	松林	市有	直営	50	鉄骨造	S61
第14分団 中赤 消防団器具置場	その他施設	松林	市有	直営	60	鉄骨造	H24
第15分団 下赤 消防団器具置場	その他施設	松林	市有	直営	50	鉄骨造	S62
第15分団 高田 消防団器具置場	その他施設	松林	市有	直営	54	鉄骨造	H11
第16分団 甘沼 消防団器具置場	その他施設	湘北	市有	直営	59	鉄骨造	H13
第16分団 香川 消防団器具置場	その他施設	湘北	市有	直営	50	鉄骨造	S64
第17分団 堤 消防団器具置場	その他施設	小出	市有	直営	83	鉄骨造	H10
第18分団 芹沢 消防団器具置場	その他施設	小出	市有	直営	70	鉄骨造	H4
第19分団 行谷 消防団器具置場	その他施設	小出	市有	直営	60	鉄骨造	H15
第19分団 下寺尾 消防団器具置場	その他施設	小出	市有	直営	50	鉄骨造	H3
第20分団 東海岸 消防団器具置場	その他施設	海岸	市有	直営	36	鉄骨造	H8
第21分団 矢畑 消防団器具置場	その他施設	鶴嶺東	市有	直営	49	鉄骨造	H6
北部地区防災備蓄倉庫	その他施設	小出	市有	直営	146	鉄骨造	H26
小桜町防災倉庫	その他施設	松林	市有	直営	198	鉄骨造	H24

行政系施設の有形固定価償却率 (R2) = 29.3%

## 【コスト・利用状況】

大分類	中分類	小分類
行政系施設	庁舎等	市役所、支所・出張所等

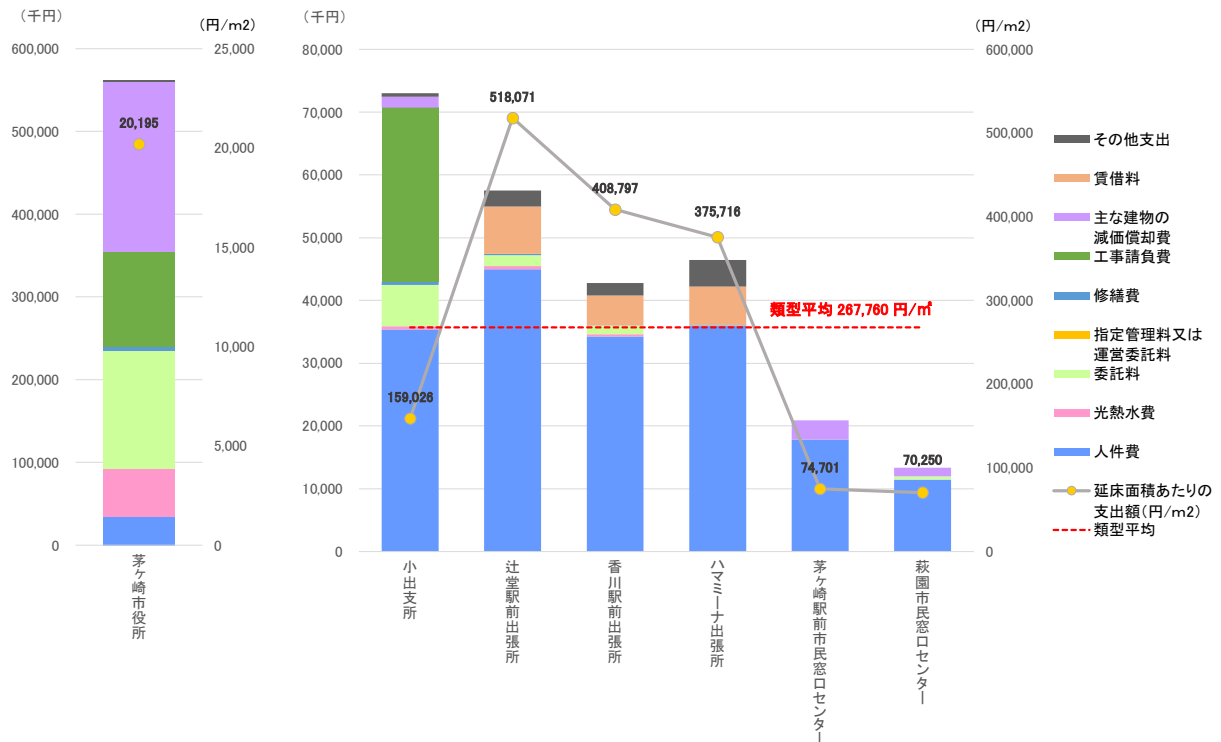


図 6-6 コスト状況（平成 29-令和元年度平均施設支出額）

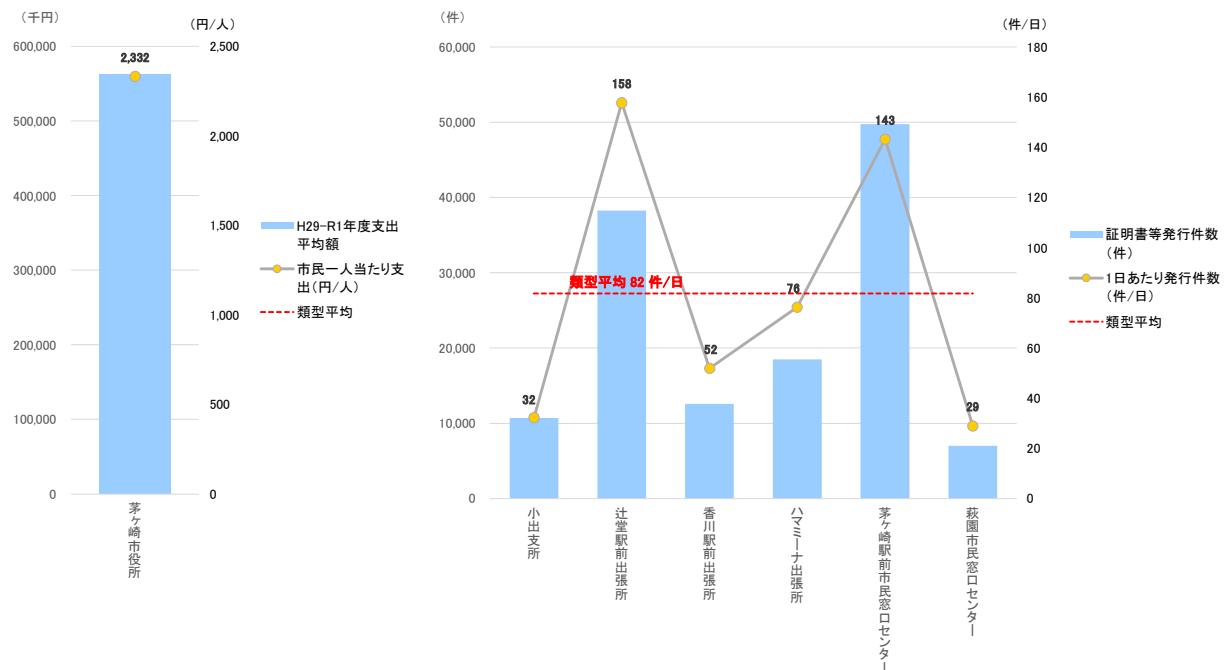


図 6-7 利用状況（平成 29-令和元年度平均）

## 【コスト・利用状況】

大分類	中分類	小分類
行政系施設	消防施設	消防署・出張所

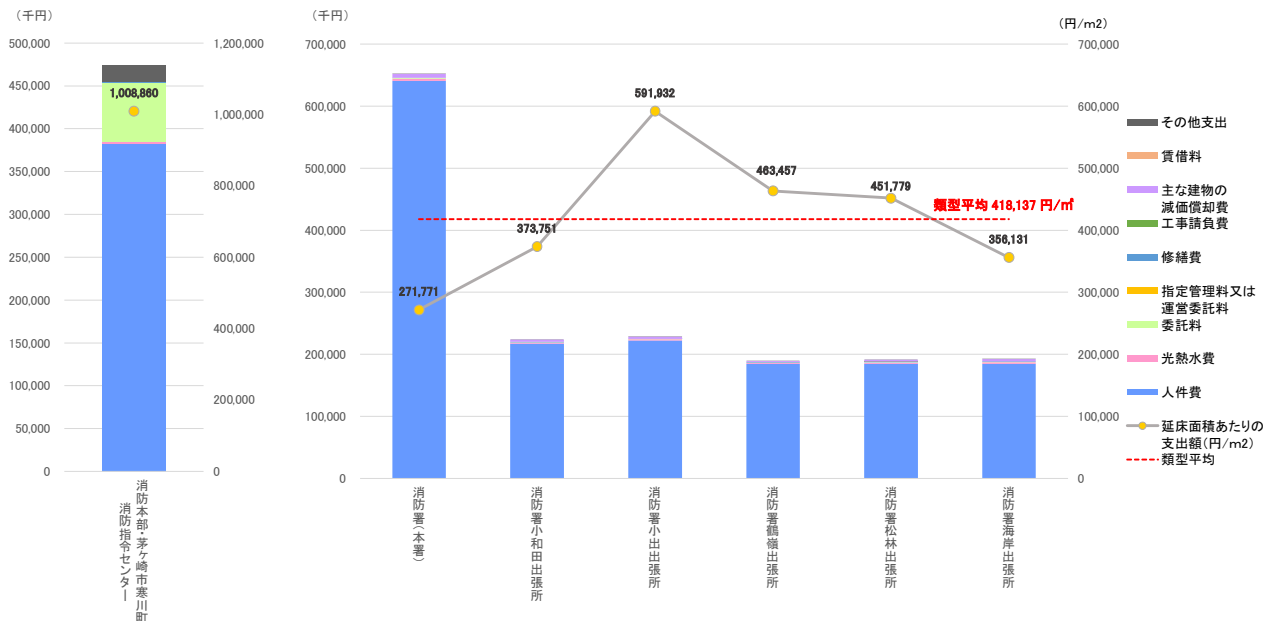


図 6-8 コスト状況（平成 29-令和元年度平均施設支出額）

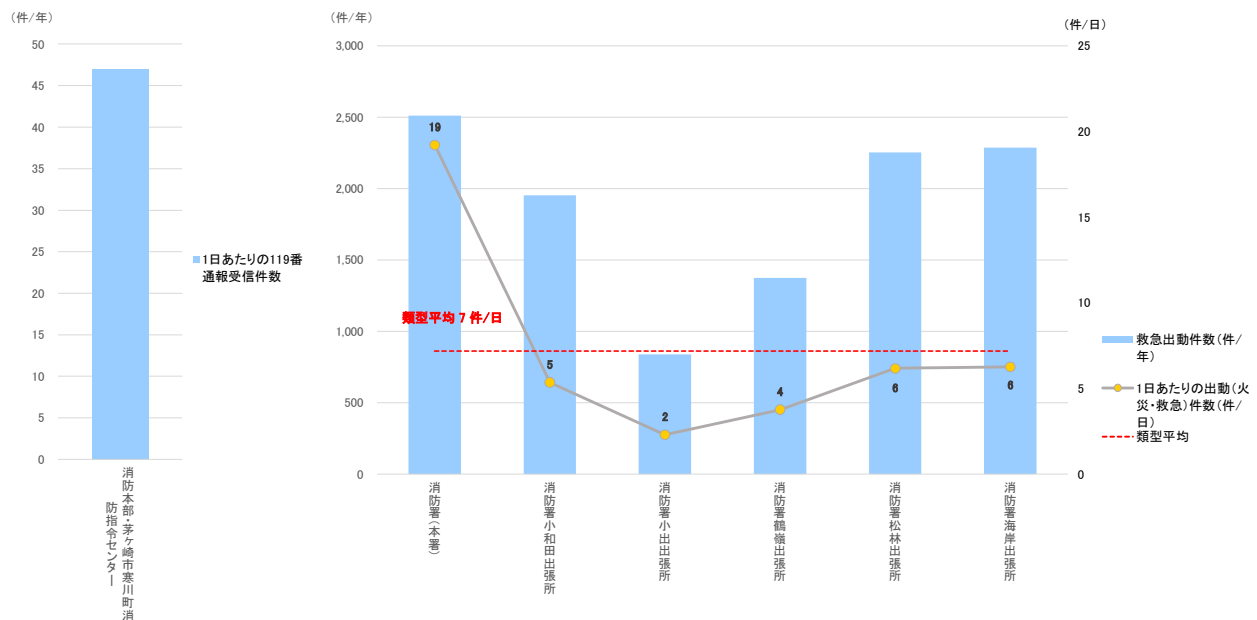


図 6-9 利用状況（平成 29-令和元年度平均）

【コスト・利用状況】

大分類	中分類	小分類
行政系施設	消防施設	消防団器具置場

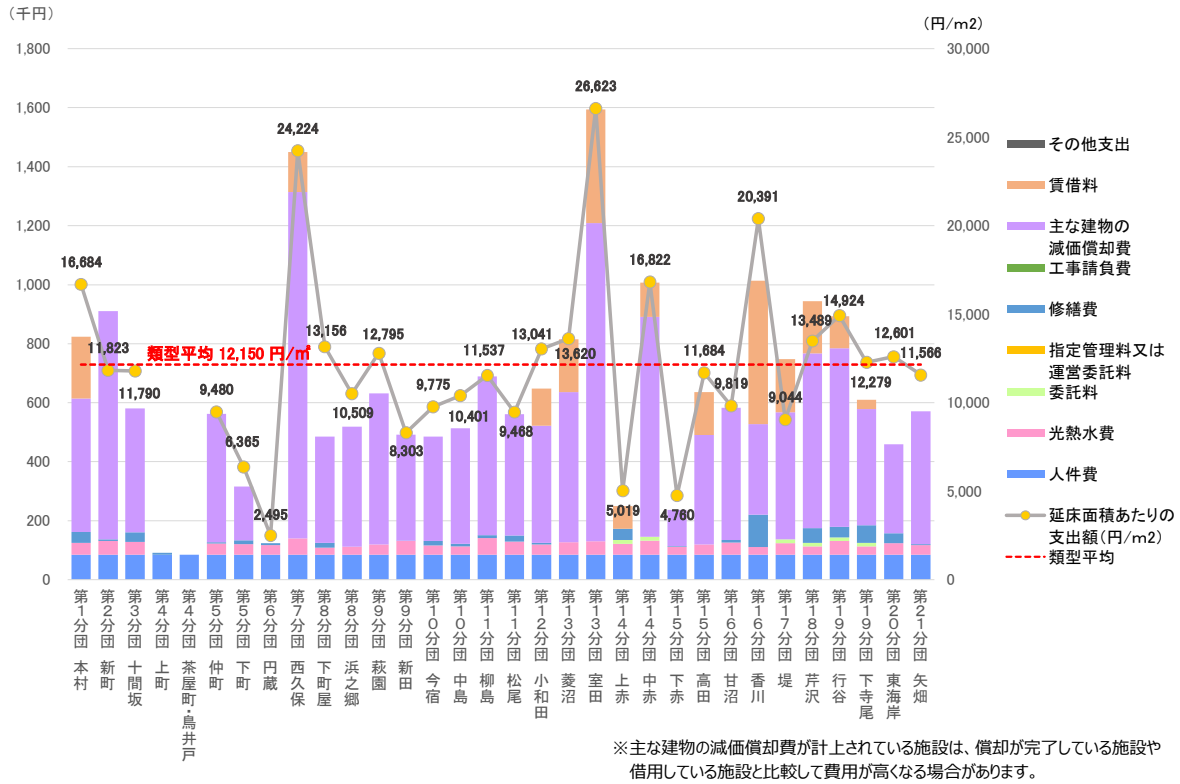


図 6-10 コスト状況（平成 29-令和元年度平均施設支出額）

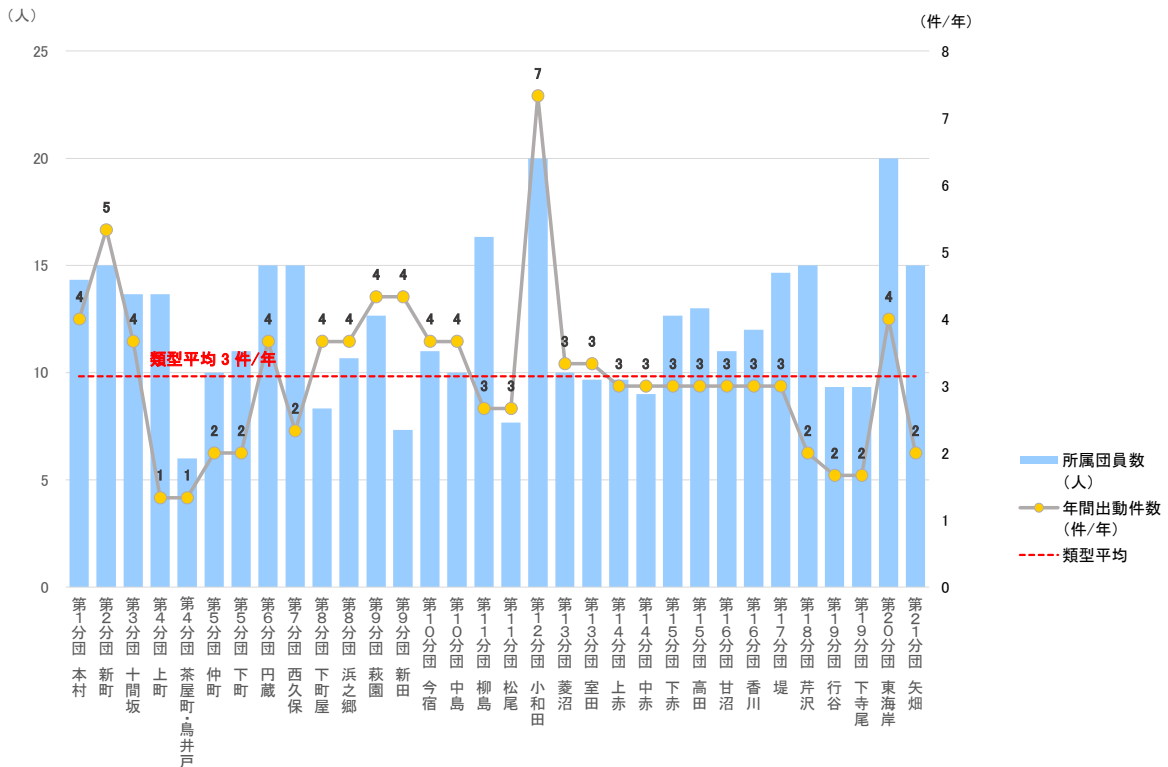


図 6-11 利用状況（平成 29-令和元年度平均）

## 【コスト・利用状況】

大分類	中分類	小分類
行政系施設	防災施設	防災倉庫等

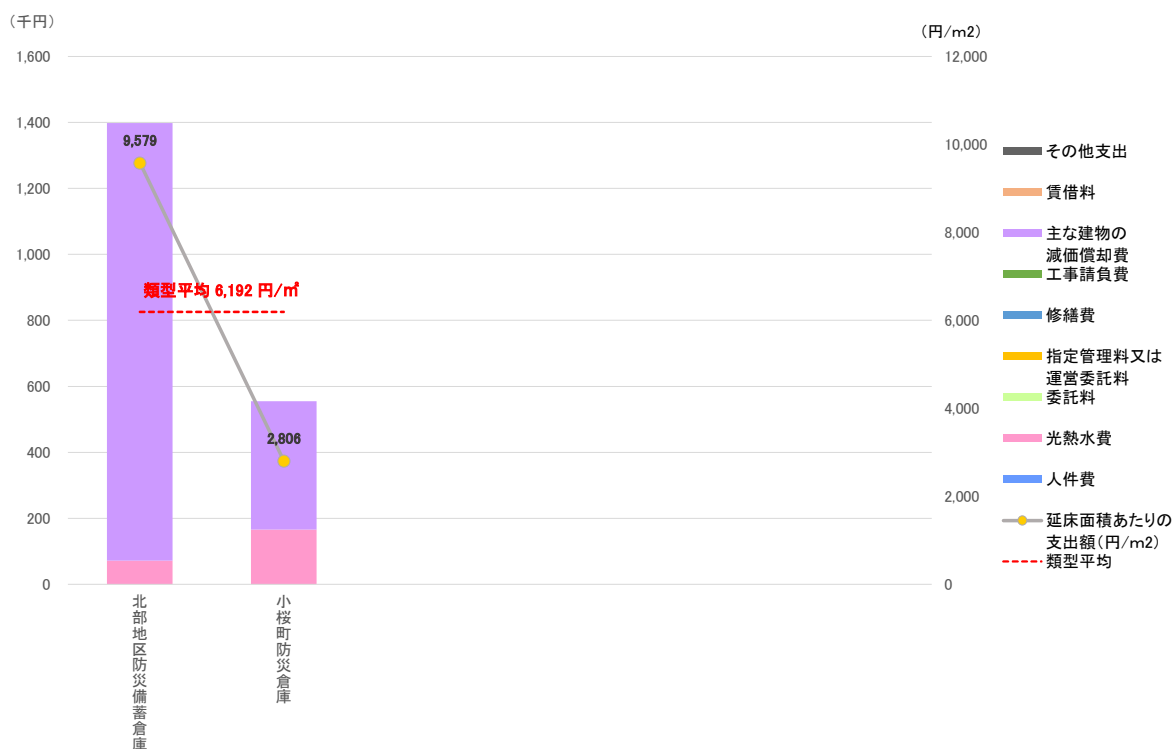


図 6-12 コスト状況 (平成 29-令和元年度平均施設支出額)

## ウ 現状と課題

視点	現状と課題
コスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>支所・出張所等では、延床面積あたりの支出額は 70,250～518,071 円/m<sup>2</sup>となっています。辻堂駅前出張所では年間 7,561 千円、香川駅前出張所では年間 4,787 千円、ハマミーナ出張所では年間 6,114 千円の賃借料がかかっています。</li> <li>消防施設では、消防本部・茅ヶ崎寒川町消防指令センターでは、延床面積あたりの支出額は 1,008,860 円/m<sup>2</sup>、消防署（本署）では 271,771 円/m<sup>2</sup>、各出張所では 356,131～591,932 円/m<sup>2</sup>となっています。24 時間、365 日、署員が待機しているため、支出の多くを人件費が占めています。</li> <li>消防団器具置場では、延床面積あたりの支出額は 2,495～26,623 円/m<sup>2</sup>となっています。施設にかかる経費として人件費及び光熱水費に大きな差はありませんが、年間 31～486 千円の賃借料がかかっています。</li> </ul>
ストック	<ul style="list-style-type: none"> <li>茅ヶ崎駅前市民窓口センターは築 30 年以上、小出支所は築 40 年以上、消防署（本署）は築 50 年以上が経過しており、消防署・出張所・消防団器具置場についても、築 30 年以上が経過した建物もあり、老朽化が進行しています。</li> </ul>
サービス	<ul style="list-style-type: none"> <li>支所・出張所等では、1 日あたりの証明書の発行件数は 29～158 件/日となっています。</li> </ul>

## 工 今後の方針

施設類型（中分類）	今後の方針
庁舎等	<ul style="list-style-type: none"><li>市役所及び支所・出張所等は、市内の鉄道駅周辺及び浜見平地区の行政機能の維持・向上のため、今後もサービスを継続しますが、マイナンバーカードの普及率向上を図るほか、民間活力やICT等の活用などを行い、同種・類似施設との統廃合や他用途との複合化などを検討します。</li></ul>
消防施設	<ul style="list-style-type: none"><li>消防署・出張所は、引き続き適切な施設の管理運営及び維持管理を実施します。</li><li>消防団器具置場は、賃借料が他の類似施設よりも高いと判断された施設については、減額交渉や購入の検討を行います。</li></ul>
防災施設	<ul style="list-style-type: none"><li>防災倉庫等は、引き続き、適切な維持管理を行い、施設の安全な状態を維持していきます。</li></ul>